

咬合管理学演習

Occlusion and Stomatognathic Function Seminar

2単位 (選択) 1年 (前期), 2年 (前期)

久保吉廣・准教授 / 口腔科学専攻 口腔健康科学講座, 西川啓介(授業責任者)・講師 / 口腔科学専攻 口腔健康科学講座

竹内久裕・講師 / 口腔科学専攻 口腔健康科学講座

【授業目的】咬合と顎口腔系ならびに全身の機能とその関連についての研究ならびに研究方法について演習を通じて学ぶ。

【授業概要】6自由度顎運動測定と筋電図測定や咬合面形態測定を行い咬合解析などの機能解析を行う。

【履修上の注意】演習の一部を e-learning 化することを予定しており, e-learning 学習も出席として取り扱う予定である。

【授業計画】

1. 顎口腔機能測定に必要な技術 (担当者: 西川 啓介)
2. 顎口腔機能解析に関する技術 (担当者: 西川 啓介)
3. 顎口腔機能解析に基づく咬合の評価 (担当者: 西川 啓介)
4. 顎機能障害の診断技法 (担当者: 竹内 久裕)
5. 顎機能障害の治療術式 (担当者: 竹内 久裕)
6. 顎機能障害患者の咬合分析 (担当者: 西川 啓介)
7. 顎機能障害患者の咬合治療 (担当者: 西川 啓介)
8. スポーツ歯学の診断に必要な測定 (担当者: 久保 吉廣)
9. スポーツ歯学の診断に必要な解析 (担当者: 久保 吉廣)
10. 顎顔面の欠損に対する補綴装置の製作 1 (担当者: 久保 吉廣)
11. 顎顔面の欠損に対する補綴装置の製作 2 (担当者: 久保 吉廣)
12. 6自由度顎運動測定器の構造 (担当者: 竹内 久裕)
13. 6自由度顎運動測定器の操作 (担当者: 竹内 久裕)
14. コンピュータを用いた6自由度顎運動記録の分析 (担当者: 竹内 久裕)
15. 顎口腔機能の解析に必要な統計分析 (担当者: 竹内 久裕)

【成績評価】測定解析, プレゼンテーションの内容と出席, 態度などを含めた総合評価。

【再試験】行わない。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217436>

【連絡先】

⇒ 久保 (088-633-9171, kubo@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 月曜日の17:00~ 18:00)

⇒ 西川 (088-633-7350, keisuke@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 月曜日の17:00~ 18:00)

⇒ 竹内 (咬合管理学 第二研究室, 088-633-7350, htake@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 火曜日の17:00~ 18:00)

【備考】特になし。